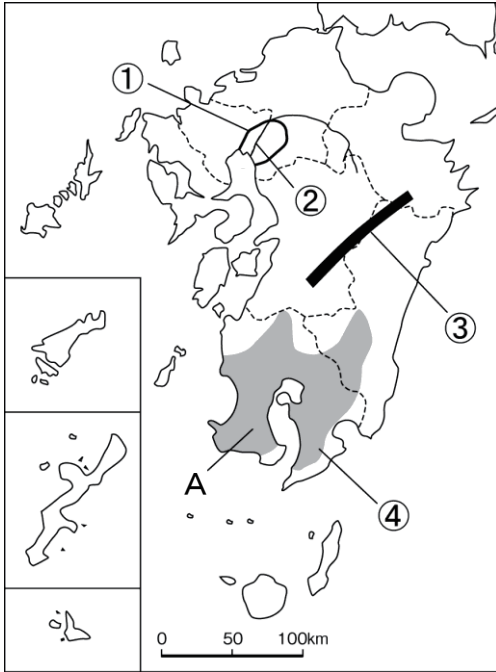


1 次の地図を見て、各問いに答えなさい。



(1) 地図中の①～④にあてはまる平野・河川・山地・県名を答えなさい。

- ① () 平野)
- ② () 川)
- ③ () 山地)
- ④ () 県)

(2) 夏から秋にかけて、南西諸島をはじめとする九州地方に接近し、大雨や暴風などの被害をもたらす自然現象は何か、次のア～エから一つ選び、答えなさい。

- ア 梅雨
- イ 台風
- ウ 干ばつ
- エ 冷害

()

(3) 地図中のAの地域は、古い火山灰が積もってできた台地が広がっています。この台地を何と
いうか、答えなさい。 () 台地)

2 九州の産業について、各問いに答えなさい。

(1) 右のグラフ中のAにあてはまる工業を次のア～ウから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア せんい
- イ 出版
- ウ 金属

()

(2) 1901年に現在の北九州市で操業を開始した、官営の製鉄所の名称を答えなさい。

()

(3) 九州地方の産業について正しく述べているものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 火山灰の台地が広がる南部では、昔から稲作が盛んに行われてきた。
- イ 現在、筑豊をはじめとする炭田でとれる石炭が工業を支えている。
- ウ 1970年代以降、IC（集積回路）工場が多く進出してきた。
- エ 沖縄県では、サービス業などの第2次産業が盛んである。

()

北九州工業地域(地帯)における工業分野別出荷額の割合の変化※

1960年	A 42.7%	機械 8.1	化学 14.4	食料品 13.3	その他 21.5
2007年	18.8%	40.7	6.1	17.2	17.2

※従業者4人以上の事業所のデータによる
[2007年工業統計表ほか]

組 番 名前

かかった時間 正解数

分

- 1** (1) ① 筑紫 (平野) ② 筑後 (川)
 ③ 九州 (山地) ④ 鹿児島 (県)

- (2) イ (3) シラス (台地)

- 2** (1) ウ (2) [官営] 八幡製鉄所 (3) ウ

間違った問題を確認してみよう！

1 次の地図を見て、各問いに答えなさい。

(1) 地図中の①～④にあてはまる平野・河川・山地・県名を答えなさい。

① (平野)
 ② (川)
 ③ (山地)
 ④ (県)

(2) 夏から秋にかけて、南西諸島をはじめとする九州地方に接近し、大雨や暴風などの被害をもたらす自然現象は何か、次のア～エから一つ選び、答えなさい。
 ア 梅雨 イ 台風 ウ 干ばつ エ 冷害
 ()

(3) 地図中のAの地域は、古い火山灰が積もってきた台地が広がっています。この台地を何というか、答えなさい。
 (台地)

2 九州の産業について、各問いに答えなさい。

(1) 右のグラフ中のAにあてはまる工業を次のア～ウから一つ選び、記号で答えなさい。
 ア せんい イ 出版 ウ 金属
 ()

	A	機械	化学	食料品	その他
1960年	42.7%	8.1	14.4	13.3	21.5
2007年	18.8%	40.7	6.1	17.2	17.2

※従業者4人以上の事業所のアータによる
 [2007年工業統計表ほか]

(2) 1901年に現在の北九州市で操業を開始した、官営の製鉄所の名称を答えなさい。
 ()

(3) 九州地方の産業について正しく述べているものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。
 ア 火山灰の台地広がる南部では、昔から稲作が盛んに行われてきた。
 イ 現在、筑豊をはじめとする炭田でとれる石炭が工業を支えている。
 ウ 1970年代以降、IC(集積回路)工場が多く進出してきた。
 エ 沖縄県では、サービス業などの第2次産業が盛んである。
 ()